

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【公開番号】特開2009-155547 (P2009-155547A)

【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-337442 (P2007-337442)

【国際特許分類】

C 1 0 M 169/04 (2006.01)

C 1 0 M 101/02 (2006.01)

C 1 0 M 101/04 (2006.01)

C 1 0 M 129/72 (2006.01)

C 1 0 M 107/02 (2006.01)

C 1 0 M 105/04 (2006.01)

C 1 0 M 105/06 (2006.01)

C 1 0 M 105/32 (2006.01)

C 1 0 M 107/34 (2006.01)

C 1 0 N 30/06 (2006.01)

C 1 0 N 40/20 (2006.01)

【 F I 】

C 1 0 M 169/04

C 1 0 M 101/02

C 1 0 M 101/04

C 1 0 M 129/72

C 1 0 M 107/02

C 1 0 M 105/04

C 1 0 M 105/06

C 1 0 M 105/32

C 1 0 M 107/34

C 1 0 N 30:06

C 1 0 N 40:20

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月27日 (2010.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

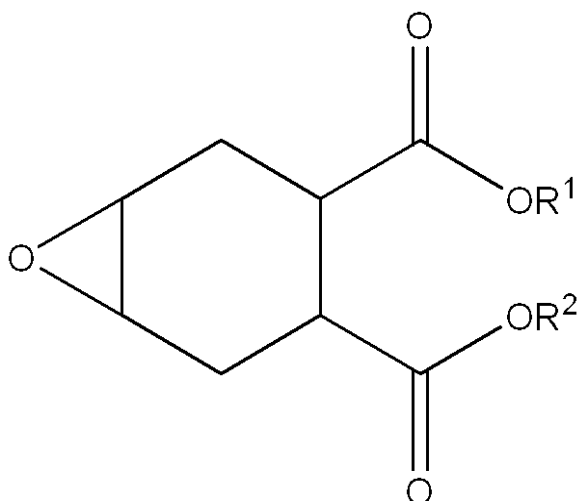
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

鉱油、動植物油及び合成油からなる群より選ばれる少なくとも 1 種の基油及び一般式 (1)

【化 1】



(1)

[式中、R¹ は、下記 A 群より選ばれる置換基を表し、R² は、下記 A 群又は B 群から選ばれる置換基を表す。

A：炭素数 16 ～ 22 のエポキシ基を有する飽和脂肪族炭化水素基

B：炭素数 16 ～ 22 の飽和脂肪族炭化水素基]

で表される少なくとも 1 種のエポキシ化合物を含有してなる金属加工用潤滑油組成物。

【請求項 2】

一般式 (1) で表されるエポキシ化合物の含有量が 1 ～ 30 % である請求項 1 に記載の金属加工用潤滑油組成物。

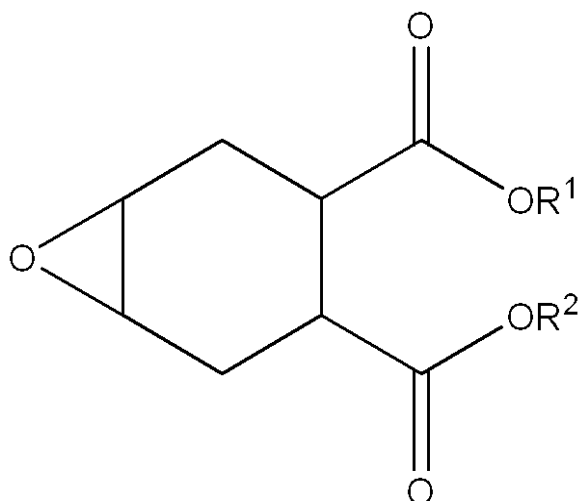
【請求項 3】

一般式 (1) において、R¹ 及び R² が A 群より選ばれる 置換基である請求項 1 又は 2 に記載の金属加工用潤滑油組成物。

【請求項 4】

一般式 (1)

【化 2】



(1)

[式中、 R^1 は、下記 A 群より選ばれる置換基を表し、 R^2 は、下記 A 群又は B 群から選ばれる置換基を表す。

A：炭素数 16 ～ 22 のエポキシ基を有する飽和脂肪族炭化水素基

B：炭素数 16 ～ 22 の飽和脂肪族炭化水素基]

で表される少なくとも 1 種のエポキシ化合物を含有せしめることを特徴とする、金属加工用潤滑油組成物の摩耗防止性能向上方法。